

戸別収集モデル事業 アンケート調査結果

1 調査の目的

戸別収集モデル事業開始後2カ月を経過したことから、その実施内容を検証するためにアンケート調査を実施しました。

2 調査対象

戸別収集モデル事業を実施していただいている対象地域の住居内から住民基本台帳より抽出し、マンション等の集合住宅は除くことにより最終抽出としました。

《戸別収集モデル地区》

		戸宅数	集合住宅数	計
3 地区計				
	建物件数	2,789	94	2,883
	世帯数	2,789	687	3,476
七里ガ浜				
	建物件数	711	32	743
	世帯数	711	221	932
鎌倉山				
	建物件数	788	6	794
	世帯数	788	96	884
山ノ内				
	建物件数	1,290	56	1,346
	世帯数	1,290	370	1,660

3 回収結果

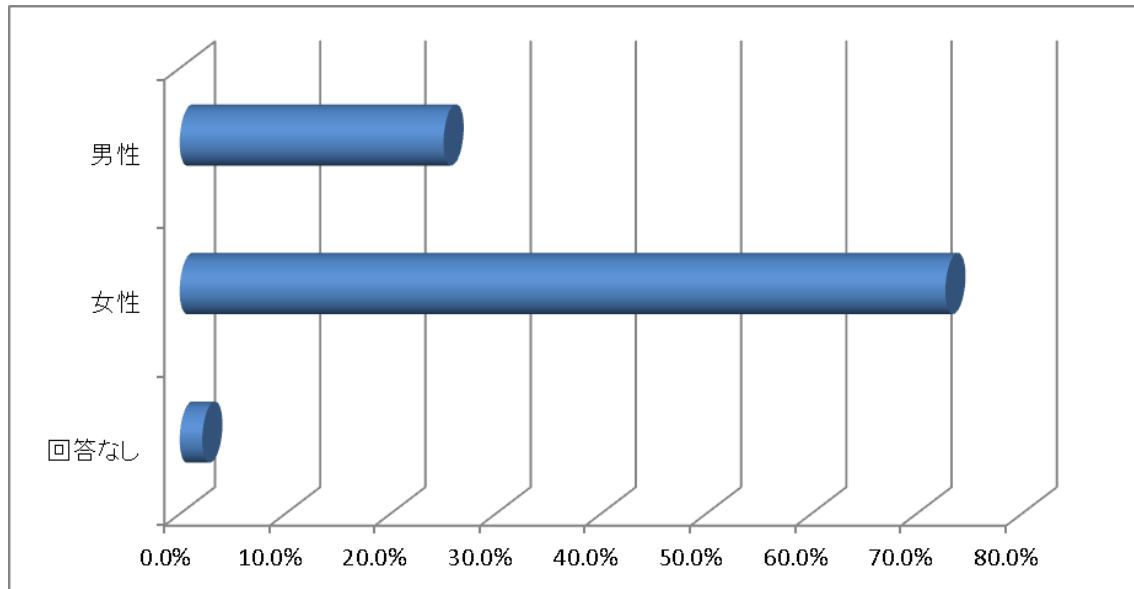
平成24年12月14日(金)に発送し、平成24年12月28日(金)までを調査締切日とし、平成25年1月4日までに回収したものを有効回答として集計処理しました。

平成25年2月12日現在

配布数	宛先不明	期限内回収数	期限外回収数	有効回答率
2,980 通	7 通	1,814 通	52 通	61%

【 あなた自身とご家庭について質問します。 】

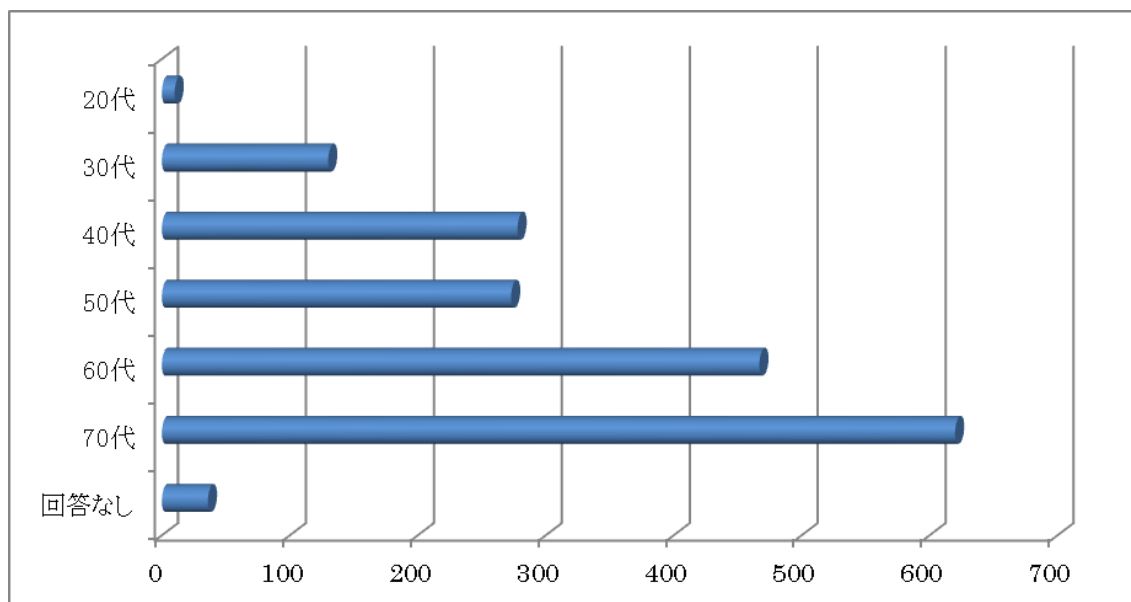
問1. あなたの性別をお答えください。



	計	男性	女性	回答なし
%	100%	25.1%	72.8%	2.1%
実数	1814	455	1320	39

あなたの年齢をお答えください。[○は1つ]

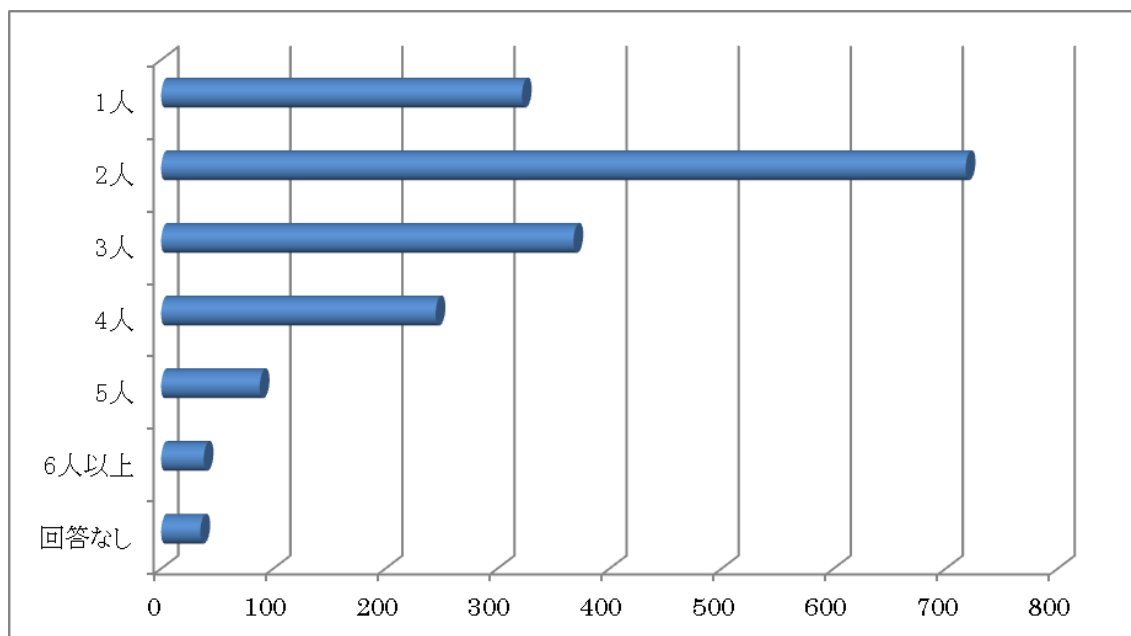
1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳
5. 60～69歳 6. 70歳以上



年齢	計
計	1814
20～29歳	10
30～39歳	130
40～49歳	278
50～59歳	273
60～69歳	467
70歳以上	620
回答なし	36

問3. 世帯の人数をお答えください。[○は1つ]

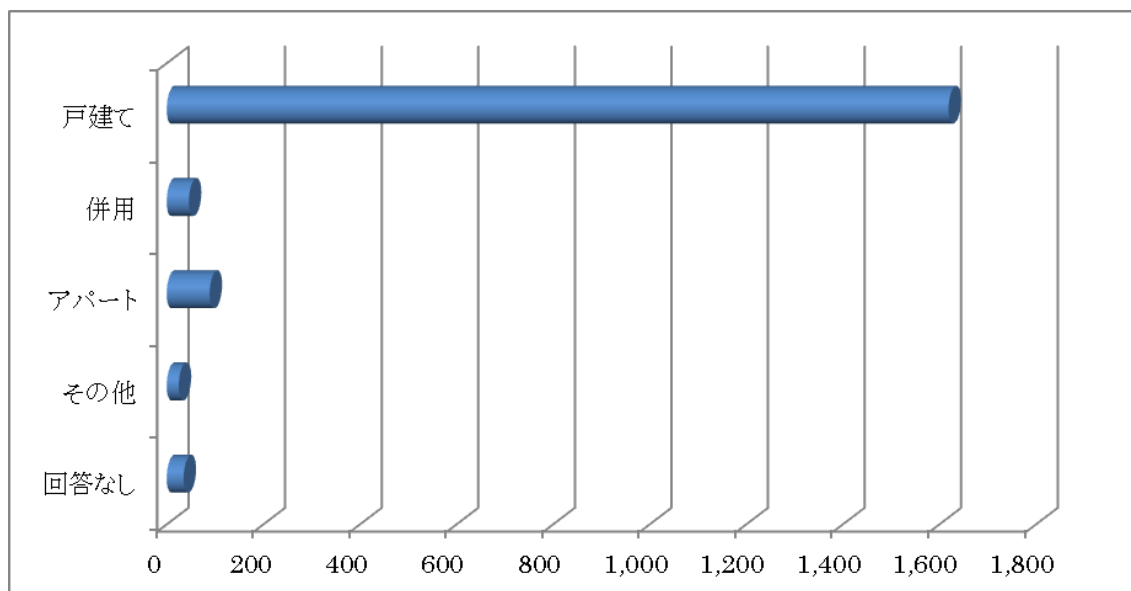
1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上



世帯人数	計
計	1814
1人	322
2人	718
3人	368
4人	245
5人	88
6人以上	38
回答なし	35

問4. 住宅の形態をお答えください。[○は1つ]

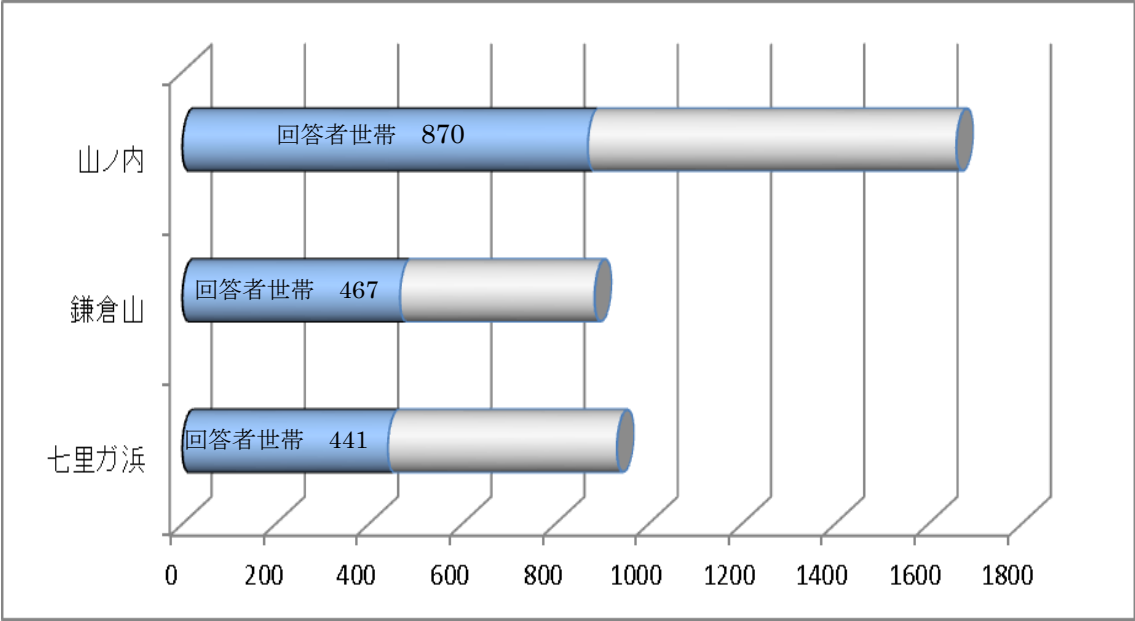
1. 一戸建て住宅 2. 事業所と併用した住宅 3. アパート 4. その他



	計
計	1814
一戸建て住宅	1619
事業所と併用した住宅	46
アパート	89
その他	25
回答なし	35

問5. 戸別収集モデル地区内での該当地域をお答えください。

1. 山ノ内地区	2. 鎌倉山地区	3. 七里ガ浜地区
----------	----------	-----------

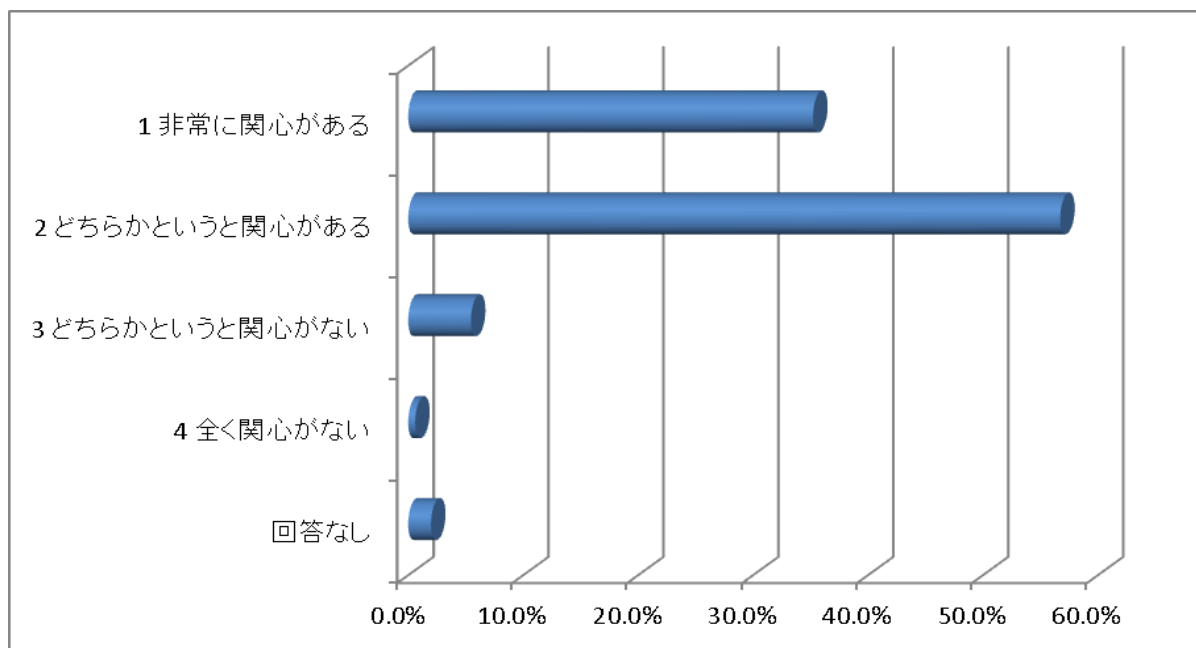


地区	山ノ内	鎌倉山	七里ガ浜
%	52.4%	52.8%	47.3%
回答者世帯	870	467	441
対象世帯	1660	884	932

【 ごみの減量やリサイクルについて質問します。 】

問6. ごみの減量やリサイクルなど、ごみ問題に関心はありますか。[○は1つ]

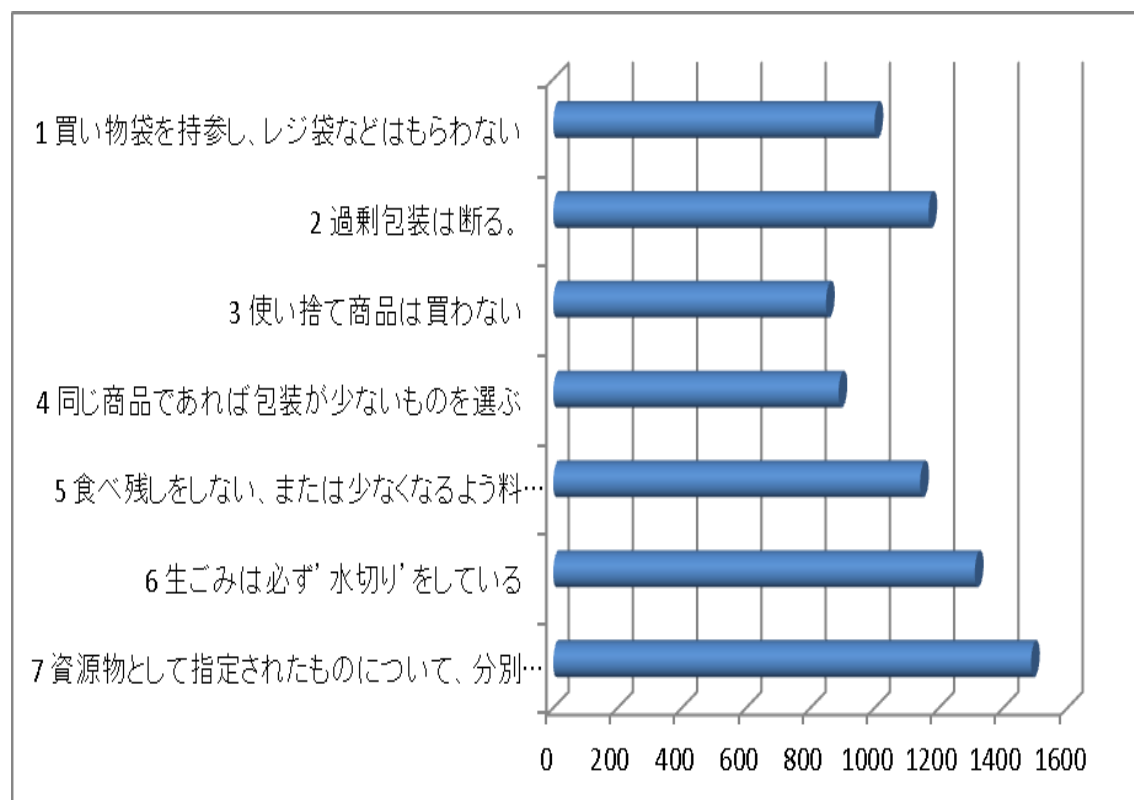
1. 非常に関心がある。 2. どちらかというに関心がある。
3. どちらかというに関心がない。 4. 全く関心がない。



	%	実数
全体	100.0%	1814
1.非常に関心がある。	35.2%	639
2.どちらかというに関心がある。	56.7%	1029
3.どちらかというに関心がない。	5.5%	99
4.全く関心がない。	0.6%	11
回答なし。	2.0%	36

問7. ごみの減量やリサイクルの取り組みについて、あなたが実行しているものをお答えください。(複数回答可)

1. 買い物袋を持参し、レジ袋などはもらわない。
2. 過剰包装は断る。
3. 使い捨て商品は買わない(紙コップや割り箸など)。
4. 同じ商品であれば包装が少ないものを選ぶ(詰替え商品や量り売りの食品など)。
5. 食べ残しをしない、または少なくなるよう料理・食事を工夫する。
6. 生ごみは必ず‘水切り’をしている。
7. 資源物として指定されたものについて、分別を徹底する。
8. その他()



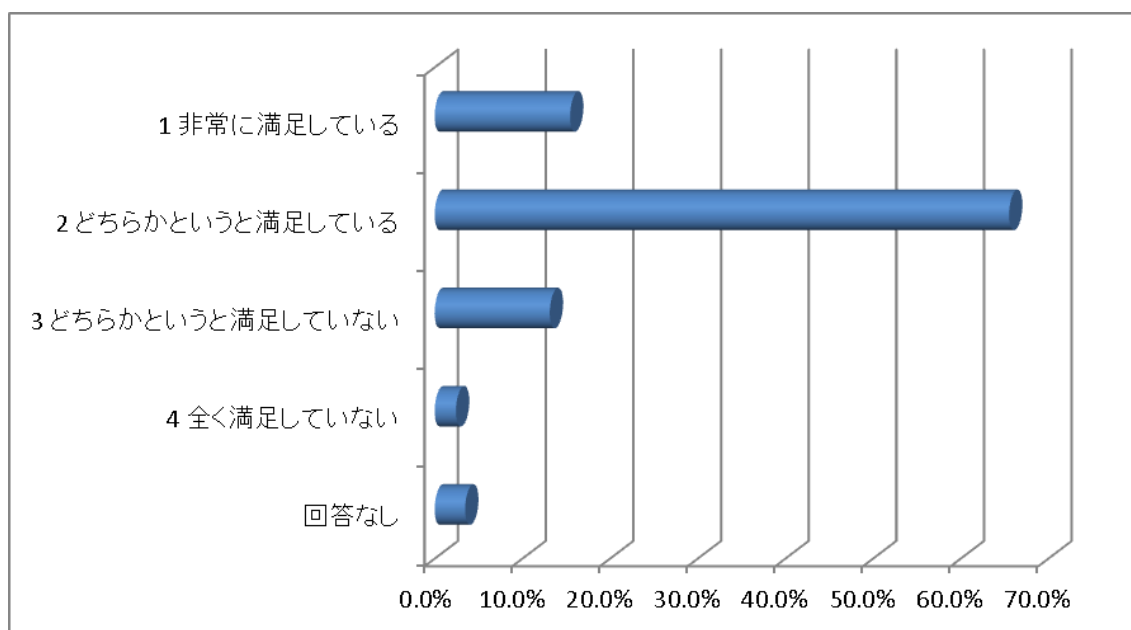
	%	実数
全体	100.0%	7846
1. 買い物袋を持参し、レジ袋などはもらわない。	12.7%	1000
2. 過剰包装は断る。	14.9%	1168
3. 使い捨て商品は買わない(紙コップや割り箸など)。	10.8%	849
4. 同じ商品であれば包装が少ないものを選ぶ(詰替え商品や量り売りの食品など)。	11.3%	888
5. 食べ残しをしない、または少なくなるよう料理・食事を工夫する。	14.6%	1142
6. 生ごみは必ず'水切り'をしている。	16.7%	1312
7. 資源物として指定されたものについて、分別を徹底する。	19.0%	1487

8 その他

生ごみ処理機等を利用して自己処理をしている。	121 件
ごみを出さない生活を心がけている。	14 件
リサイクルショップ等を活用している。	10 件
レジ袋は分別する時に利用している。	7 件
割り箸などはもらわないようにしている。	6 件
肉や魚のトレーはスーパーの回収箱に返却する。	5 件
ごみを圧縮して小さい袋で出す。	5 件

問8. 市のごみの減量やリサイクルなどの環境行政に満足していますか。
 [○は1つ]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に満足している。 | 2. どちらかという満足している。 |
| 3. どちらかという満足していない。 | 4. 全く満足していない。 |

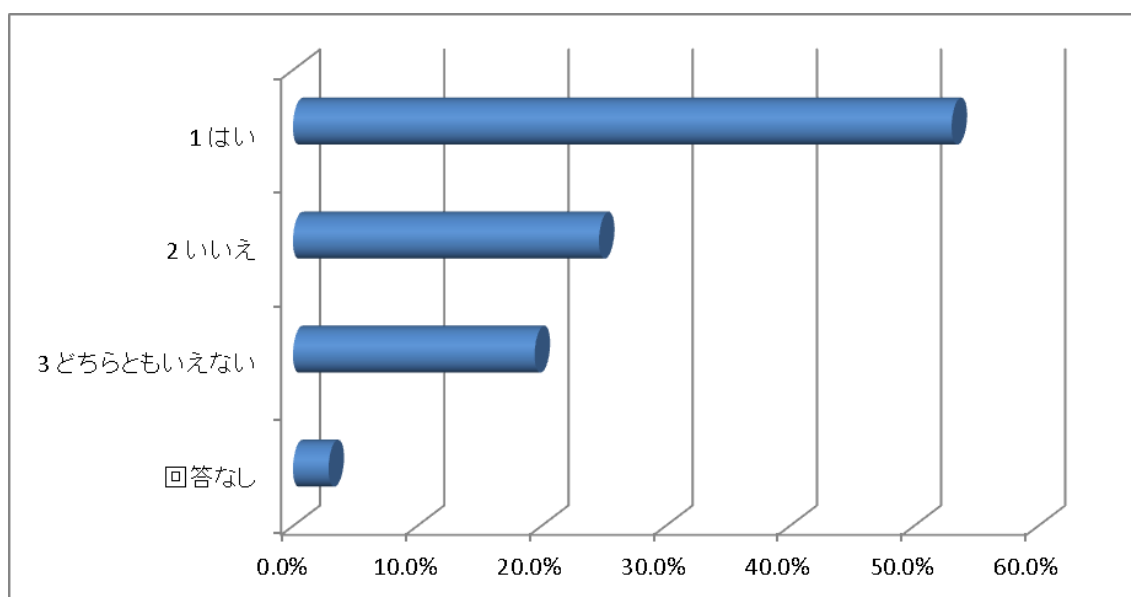


	%	実数
全体	100.0%	1814
1. 非常に満足している。	15.4%	280
2. どちらかという満足している。	65.5%	1188
3. どちらかという満足していない	13.1%	238
4. 全く満足していない。	2.4%	44
回答なし	3.5%	64

【 戸別収集について 】

問9. 戸別収集を体験して、ごみの分け方や出し方を以前より注意するようになりましたか。[○は1つ]

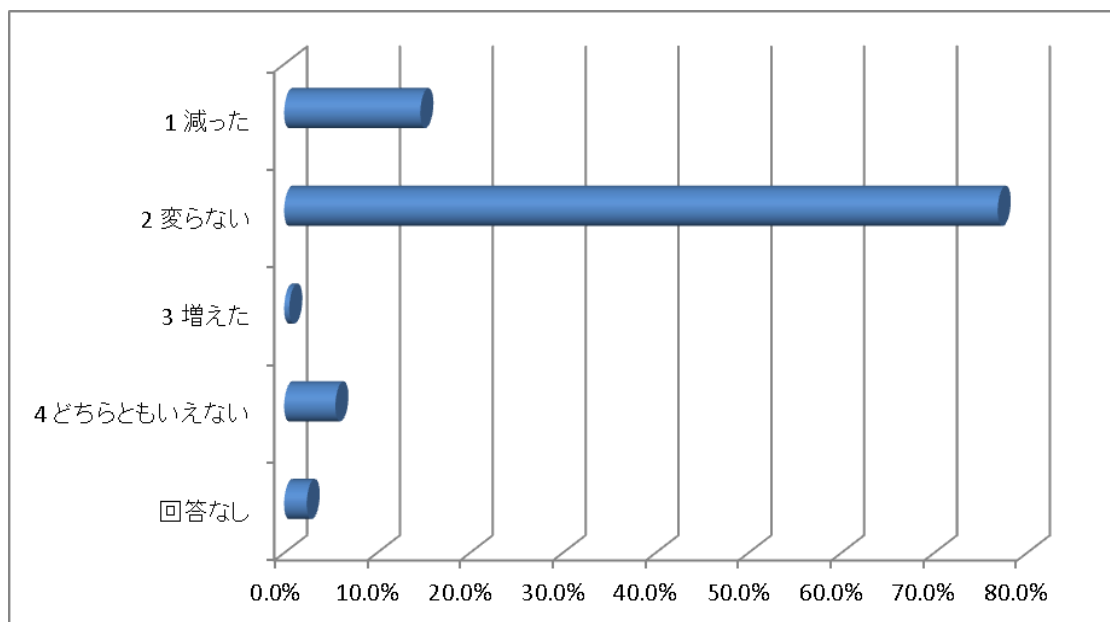
1. はい。 2. いいえ。 3. どちらともいえない。



	%	実数
全体	100%	1814
1.はい	53.0%	962
2.いいえ	24.6%	447
3.どちらともいえない	19.5%	353
回答なし	2.9%	52

問10. 戸別収集を体験して、ごみの量は変わりましたか。[○は1つ]

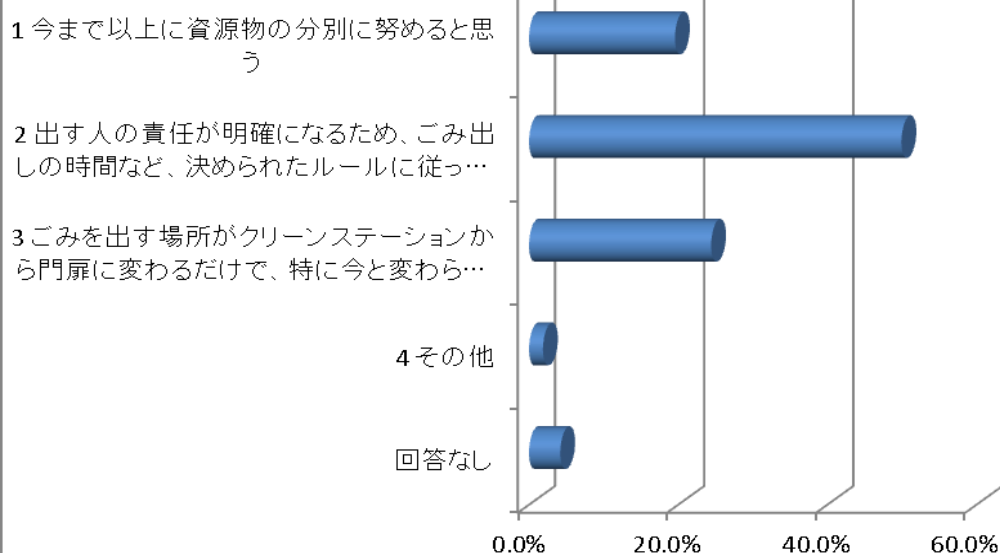
1. 減った。 2. 変わらない。 3. 増えた。 4. どちらともいえない。



	%	実数
全体	100%	1814
1.減った	14.7%	266
2.変わらない	76.8%	1394
3.増えた	0.6%	10
4. どちらともいえない	5.5%	100
回答なし	2.4%	44

問11. 戸別収集を実施したとき、鎌倉市民のごみの出し方はどのように変化するとお考えですか。〔 ○は1つ 〕

1. 今まで以上に資源物の分別に努めると思う。
2. 出す人(世帯)の責任が明確になるため、ごみ出しの時間など、決められたルールに従ってごみを出すようになると思う。
3. ごみを出す場所がクリーンステーションから門扉付近に変わるだけで、特に今と変わらないと思う。
4. その他()



	%	実数
全体	100.0%	1814
1. 今まで以上に資源物の分別に努めると思う。	19.6%	355
2. 出す人(世帯)の責任が明確になるため、ごみ出しの時間など、決められたルールに従ってごみを出すようになると思う。	49.9%	906
3. ごみを出す場所がクリーンステーションから門扉付近に変わるだけで、特に今と変わらないと思う。	24.4%	443
4.その他	1.9%	34
回答なし	4.2%	76

4 その他

設問についてのご意見を抜粋しました。設問以外のご意見については問 15 に集約しました。

<ごみの量>

- ・戸別収集になると、容器に入れて出すのでかえって増えると思う。
- ・家の前になり、出しやすくなるために増える。 他7件

<ごみ出しのルール>

- ・他地区からのごみの持込みが減ると思う。
- ・ルールを守る人が増え、カラスに荒らされることが減ると思う。 他 8 件

<ごみ出しの意識>

- ・今までも努力してきたので、特に変えようがない。
- ・以前からしっかり分別しているから変わらない。 他 4 件

<集合住宅等>

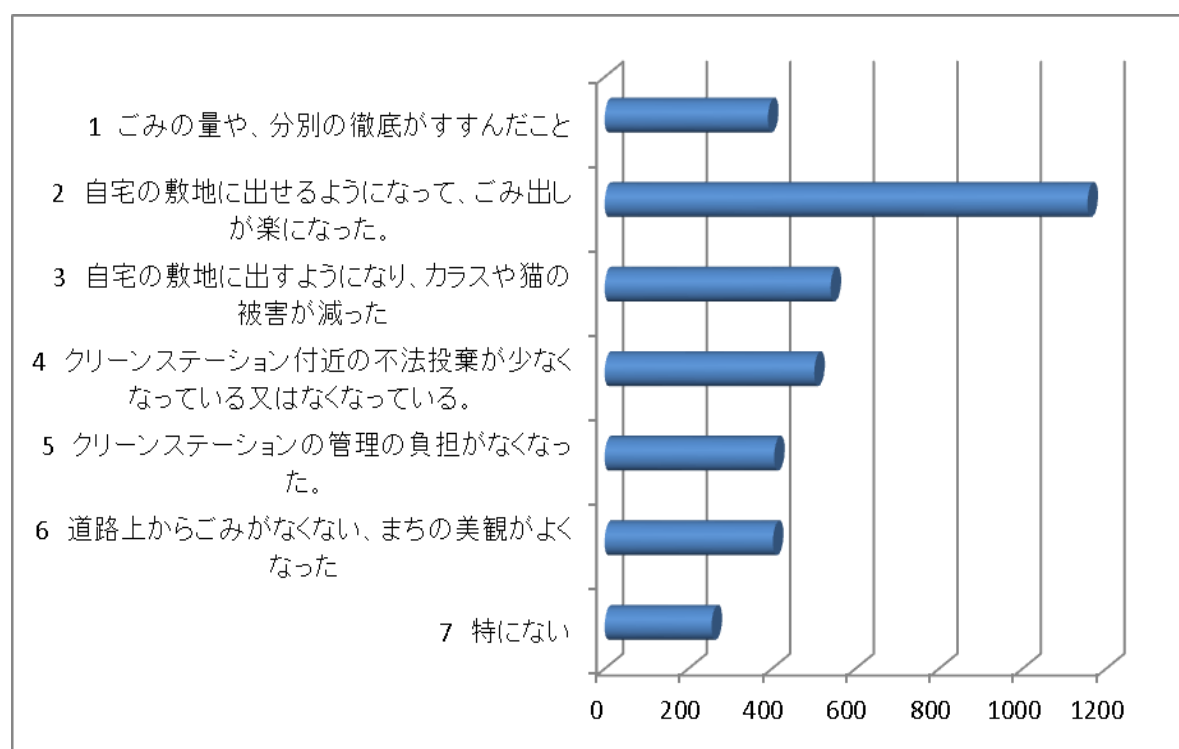
- ・集合住宅やセカンドハウスから出るごみは分別が悪く、変わらない。 他 5 件

<その他>

- ・多量に発生させている人(業者)が明らかになる。
- ・有料化になれば減ると思う。
- ・生ごみ処理機を使う世帯が増えていると思う。

問12. 戸別収集を実際に体験し、どのような利点が生じましたか。(複数回答可)

1. ごみの減量や、分別の徹底がすすんだこと。
2. 自宅の敷地に出せるようになって、ごみ出しが楽になった。
3. 自宅の敷地に出すようになり、カラスや猫の被害が減った。
4. クリーンステーション付近への不法投棄が少なくなっている又はなくなっている。
5. クリーンステーションの管理の負担(掃除当番など)がなくなった。
6. 道路上からごみが無くなり、まちの美観がよくなった。
7. 特にない。
8. その他()



	%	実数
全体	100.0%	3655
1. ごみの減量や、分別の徹底がすすんだこと。	10.7%	391
2. 自宅の敷地に出せるようになって、ごみ出しが楽になった。	31.6%	1156
3. 自宅の敷地に出すようになり、カラスや猫の被害が減った。	14.8%	541
4. クリーンステーション付近への不法投棄が少なくなっている又は無くなっている。	13.7%	502
5. クリーンステーションの管理の負担(掃除当番など)が無くなった。	11.1%	406
6. 道路上からごみが無くなり、まちの美観がよくなった。	11.0%	403
7. 特にない	7.0%	256

8 その他

<戸別収集>

- ・クリーンステーションになっている家として大変ありがたい。
- ・自宅敷地内になり子供にも手伝ってもらえるようになった。
- ・各家庭で責任が持ててよいと思う。
- ・病人がいるのでオムツや汚れ物を出すとき気が楽になった。 他 36 件

<不法投棄>

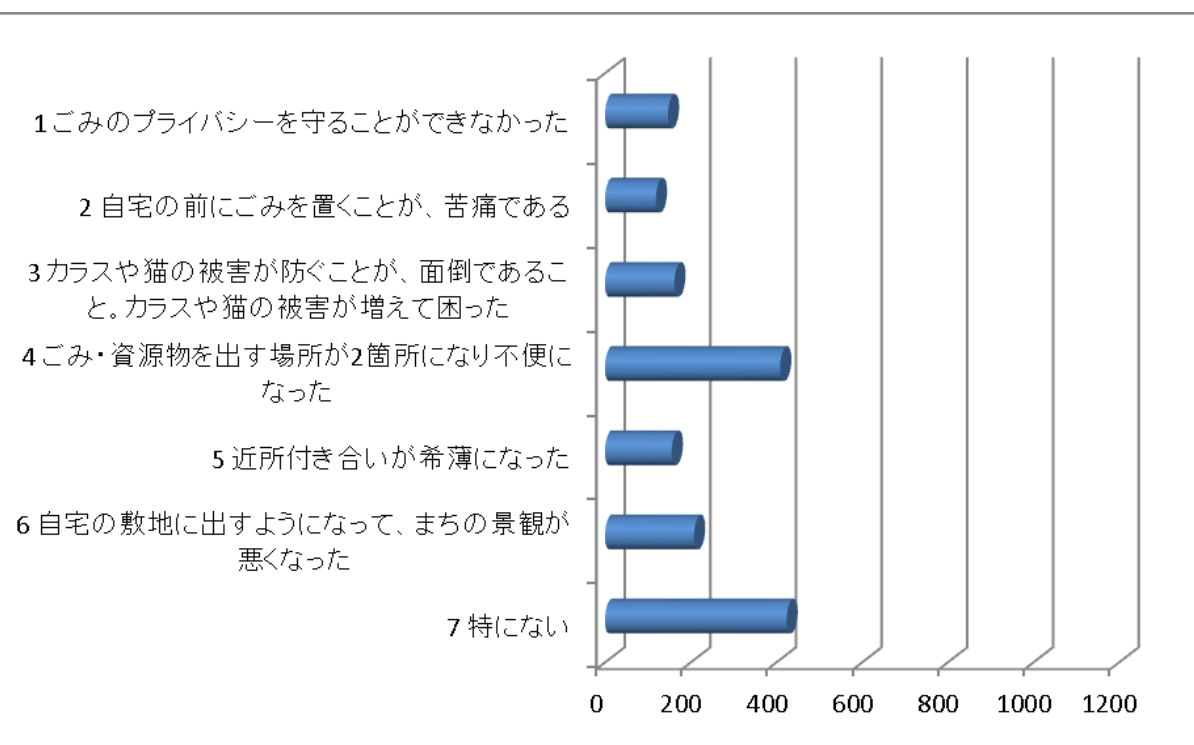
- ・他からの人や遠くの人達の不法置き捨てがなくなって大変よい。
- ・クリーンステーションの不法投棄人が明確になった。 他 3 件

<カラス被害>

- ・自宅前がクリーンステーションで、燃えるごみの日にはカラス被害による掃除が毎日大変だった。マナーの悪いごみ袋を見るのも不快だったが、それがなくなりとても良かった。
- ・戸別収集していない地区と比べたらカラス被害が少ないと思う。 他 3 件

問13. 戸別収集を実際に体験し、どのような欠点が生じましたか。(複数回答可)

1. ごみのプライバシーを守ることができなかった。
2. 自宅の前にごみを置くことが、苦痛である。
3. カラスや猫の被害を防ぐことが、面倒であること。又は、カラスや猫の被害が増えて困った。
4. ごみ・資源物を出す場所が2箇所になり不便になった。
5. 近所付き合いが希薄になった。
6. 自宅の敷地に出すようになって、まちの景観が悪くなった。
7. 特にない。
8. その他()



	%	実数
全体	100%	1625
1. ごみのプライバシーを守ることができなかった。	9.0%	147
2. 自宅の前にごみを置くことが、苦痛である。	7.3%	119
3. カラスや猫の被害を防ぐことが、面倒であること。又は、カラスや猫の被害が増えて困った。	10.0%	162
4. ごみ・資源物を出す場所が2箇所になり不便になった。	25.2%	409
5. 近所付き合いが希薄になった。	9.6%	156
6. 自宅の敷地に出すようになって、まちの景観が悪くなった。	12.8%	208
7. 特にない	26.1%	424

8 その他

<戸別収集>

- ・全部敷地に出せるわけではないので、楽とは言えない。
- ・今までとさほど変わらない。利点はない。
- ・戸別収集するなら全てのゴミを対象にしてほしい。

他 8 件

<不法投棄>

- ・通行人がクリーンステーションに捨てるので困った。
- ・道路に面している為通行人が不法投棄して困ります。
- ・クリーンステーションにゴミを出したり収集後に置いて行く人もあり、近くの者が処理することになる。

他 36 件

<ごみ箱・カラスボックス>

- ・ごみ箱を購入する費用がかかった。
- ・自宅前に出すポリバケツの出し下げが面倒。
- ・敷地が狭い為、ゴミ箱等を置くスペースがなく玄関前に置くと見た目が悪く困った。他 33 件

<美観>

- ・各家庭の門口に出されるカラフルなバケツは景観が悪くなる。
- ・容器がバラバラでまちの景観が悪くなった。
- ・クリーンステーションに設置されているボックスがそのままでは美観が良くない。他 27 件

<排出場所>

- ・戸別収集に一本化していないので場所を間違えやすい
- ・種類によって戸別とクリーンステーションの日がありわかりづらい、すべて戸別にしてほしい
- ・全ての品目を戸別かクリーンステーションにした方が良い。

他 19 件

＜収集時間＞

- ・収集時間の午前、午後を午前に統一して欲しい。
- ・いつ収集にきたのかわからない。 他 16 件

＜防犯＞

- ・収集まで門扉解放するため防犯上不用心。
- ・共働きのため自宅前にごみを置いておくのは不安。 他 13 件

＜収集作業の負担＞

- ・収集する人の人件費がかかる。
- ・収集する人の負担が増えて大変。
- ・今泉クリーンセンターを復活させた方が、トータルで安くなるのではないかな。 他 12 件

＜風＞

- ・日中不在なので空のごみ箱が風で飛んでしまうことがある。
- ・道路にプラスチックごみが飛んでいた。 他 9 件

＜収集もれ＞

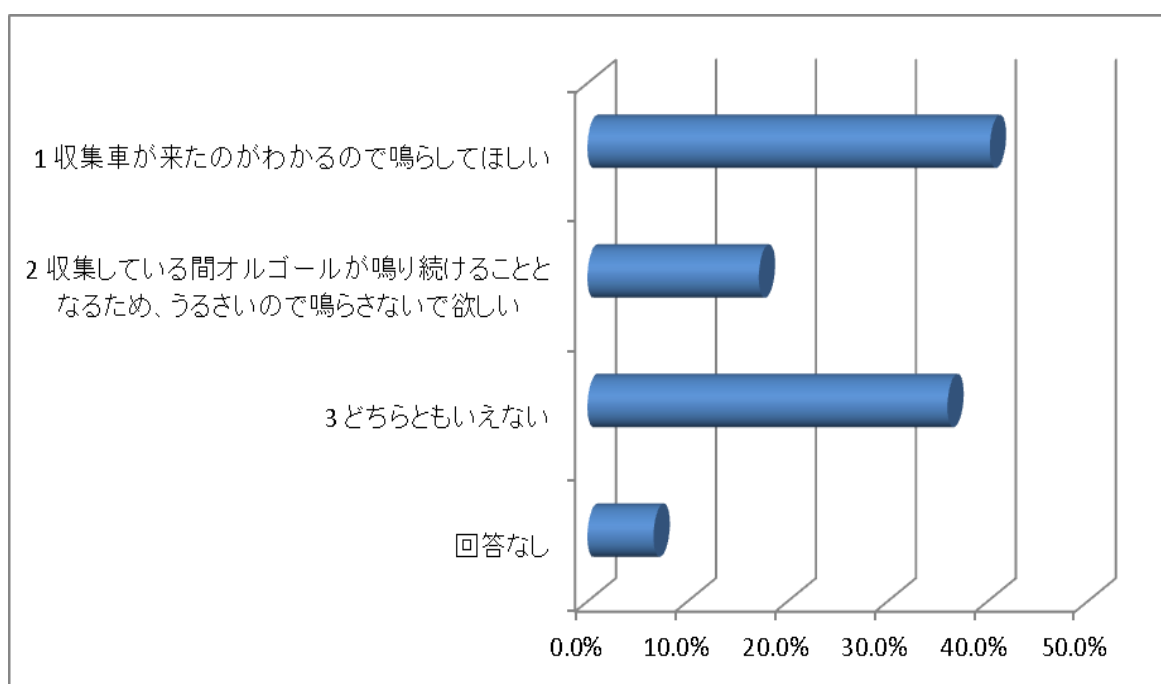
- ・きちんと間違いなく出したが置いて行かれた事がある。
- ・収集忘れがあった。 他 6 件

＜その他＞

- ・車の入出庫が不便になった。
- ・資源物はステーションを使うが、ステーションの場所をもう少し集約したほうがいい。
- ・一度にたくさんのごみを出すのが気になるようになった。
- ・曜日で分別するのではなく、収集日を減らして1回で複数の種類のごみを回収するほうが効率的。プラごみが一番多いので、普通ごみ 1 回、プラごみ 2 回のほうがいい。
- ・プライバシーを守りたいごみは何重にも包んで捨てるので負担、ごみも増える。
- ・カラス・猫対策が不十分な家があると近くの住人が掃除することになる。
- ・井戸端会議ならぬごみ出し会議無くなり、希薄化。
- ・CS の掃除当番がなくなりその周辺の掃除が行き届かなくなった。
- ・個人情報心配。 他 50 件

問14. 戸別収集時には、オルゴールを鳴らしていませんでした。収集車が来たことを知らせるオルゴールは、必要ですか。[○は1つ]

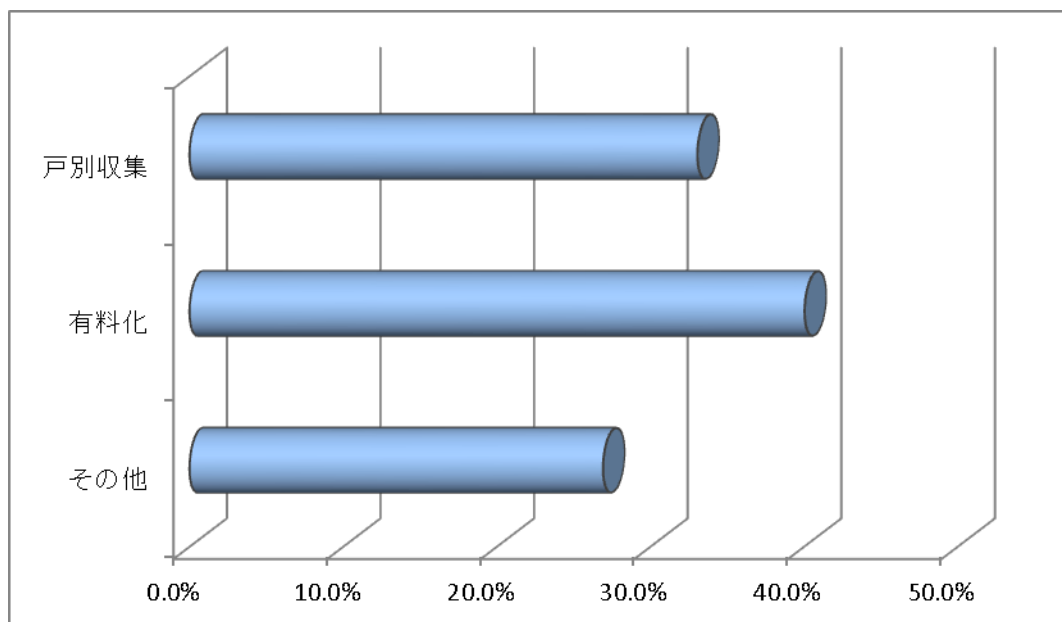
1. 収集車が来たのがわかるので鳴らして欲しい。
2. 収集している間オルゴールが鳴り続けることとなるため、うるさいので鳴らさないで欲しい。
3. どちらとも言えない。



	%	実数
全体	100.0%	1814
1. 収集車が来たのがわかるので鳴らして欲しい。	40.2%	730
2. 収集している間オルゴールが鳴り続けることとなるため、うるさいので鳴らさないで欲しい。	17.1%	311
3. どちらとも言えない。	36.0%	653
回答なし	6.6%	120

問15. ごみの減量・資源化、家庭系ごみの有料化等、ご意見がありましたら、ご記入ください。

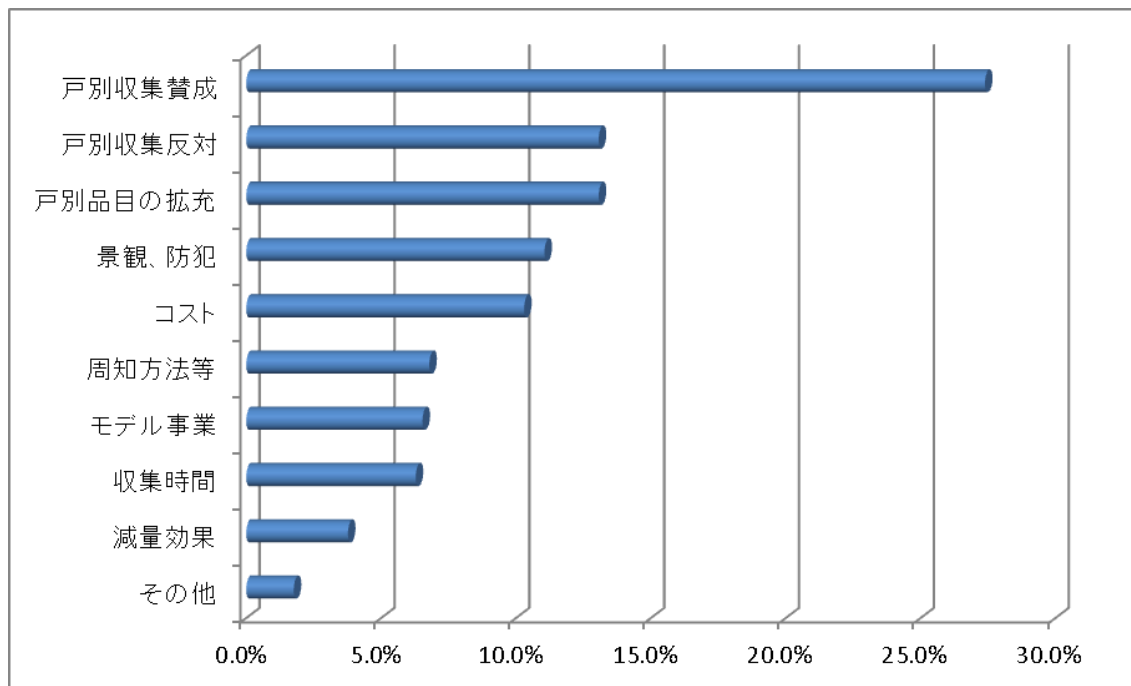
《 全体 》



	計	戸別収集への意見	有料化への意見	その他
%	100.0%	33.1%	40.0%	26.9%
実数	1204	398	482	324

《戸別収集》

戸別収集へのご意見を 398 件いただきました。その主な内容は次のとおりです。



主な意見	%	実数
全体	100.0%	398
戸別収集に賛成	27.4%	109
戸別収集に反対	13.1%	52
戸別品目の拡充	13.1%	52
景観・防犯	11.1%	44
コスト	10.3%	41
周知方法等	6.8%	27
モデル事業について	6.5%	26
収集時間	6.3%	25
減量効果	3.8%	15
その他	1.8%	7

＜戸別収集に賛成＞

- ・戸別収集は個人の責任になるのでごみの減量になると思う。
- ・分別に気を配るようになった。このまま推進してもらいたい。
- ・クリーンステーションの掃除から解放され助かっている。

＜戸別収集に反対＞

- ・クリーンステーションがあるので戸別収集する利点は感じられない。
- ・世界遺産登録を目指す市として、ごみを各戸宅の前に出すのは景観上よくないので、クリーンステーションの方がよい。
- ・場所によっては、時間、手間がかかりコストも高くなるので、一律に戸別収集にしないでよいのではないか。

＜戸別品目の拡充＞

- ・重量のある植木剪定材や紙類についても戸別品目にしてもらいたい。
- ・クリーンステーションを廃止し、全品目を戸別品目にしてもらいたい。
- ・クリーンステーションと戸別と排出場所が2か所になるのは混乱を招く。全品目戸別収集がよい。

＜景観・防犯＞

- ・各戸宅にごみ箱が置かれているのは、景観上好ましくない。
- ・街の景観を保つため、ごみ箱を統一するなどの配慮が必要。
- ・クリーンステーションに燃やすごみを捨てている人がいる。クリーンステーションを全廃しないかぎり景観はよくなる。
- ・長時間留守の時などごみ箱をしまえないので、防犯上の不安がある。
- ・一か所に集中していたごみの山がなくなったので景観がよくなったと感じる場所もある。

＜コスト＞

- ・戸別収集はゴミ収集費用、収集にかかる時間が増加する。
- ・人件費にコストがかかる戸別収集ではなく、焼却施設の維持に経費をかけるべきだと思う。

＜周知・啓発等＞

- ・人件費を含めたごみ処理にかかる費用全体を知らせて欲しい。
- ・クリーンステーションに今でも出す人がいるので周知徹底をしてもらいたい。
- ・アンケートの結果を含めて、モデル事業の検証結果を公表してもらいたい。
- ・具体的なスケジュールについて周知をしてもらいたい。
- ・戸別収集の目的やメリットについてもう少し丁寧な説明がほしい。
- ・市民だけではなく、収集業者の意見も知りたい。
- ・分別について戸別指導を徹底してもらいたい。

＜モデル事業＞

- ・戸別で出す品目とクリーンステーションに出す品目とあるのがわかりにくい。
- ・収集を忘れられることがある。
- ・自宅前にごみ箱をその都度出し入れするのは面倒。
- ・市が選定したモデル地区であるにもかかわらず、ごみ箱を自前で買うことに納得がいかない。
- ・モデル事業の検証結果を、戸別収集やごみ収集の先進的モデルの構築・実現に活かしてもらいたい。

＜時間＞

- ・容器包装プラスチックや燃えないごみの収集も午前中にしてもらいたい。
- ・大体の収集時間を知りたい。
- ・収集時間が日によって 30 分以上異なるのは困る。

＜減量＞

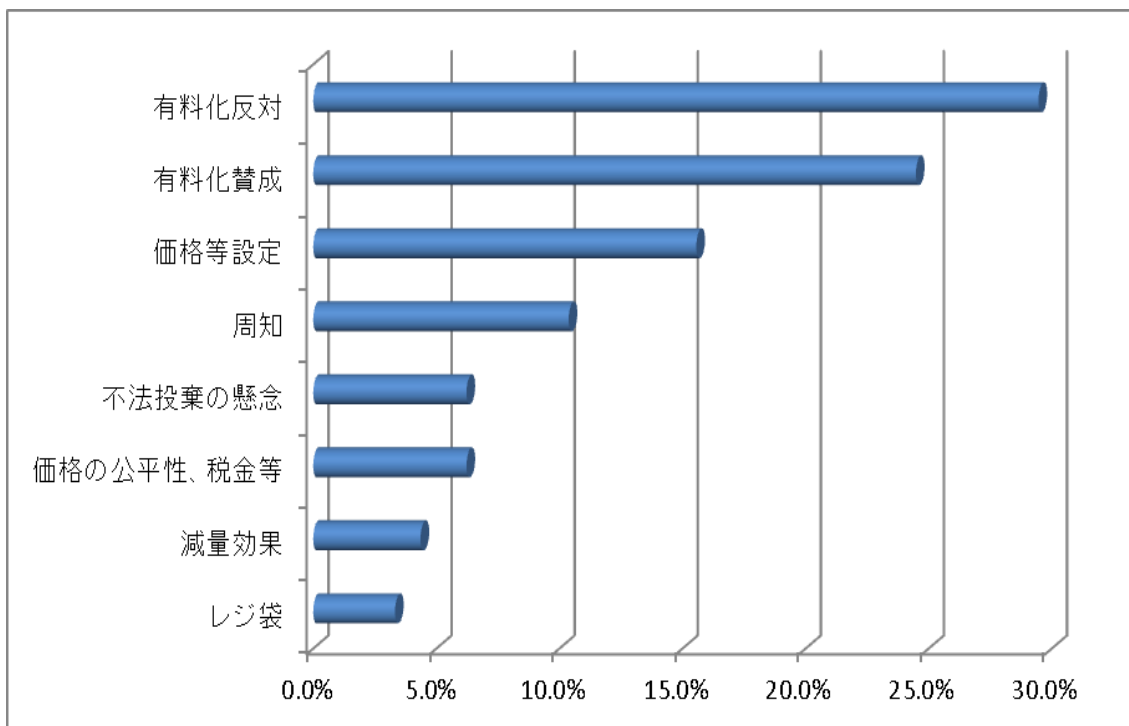
- ・戸別収集がごみの減量に有効なのか疑問。
- ・戸別収集実施に伴い、ごみの減量・分別に気を使うようになった。
- ・個人のごみの出し方や量に変化はみられないが、クリーンステーションに他地区から持ち込まれていたごみは減った。

＜その他＞

- ・ごみ問題で繋がっていた近隣の人との付き合いが希薄になった。
- ・観光地なので、午後までごみがある状況は好ましくない。
- ・独居で認知症の人がクリーンステーションに出している。戸別収集に対応できない人への対応が課題になる。
- ・収集車のオルゴールは大通りや要所要所で鳴らしてもらいたい。
- ・通勤者等によるポイ捨てが少なくなった。
- ・戸別収集の運搬箱を引きずるのではなく、車輪付きの台車等の方がよい。

《有料化》

有料化について 482 件のご意見をいただきました。主な内容は次のとおりです。



主な意見	%	実数
全体	100%	482
有料化に反対	29. 5%	142
有料化に賛成	24. 5%	118
価格等設定	15. 6%	75
周知	10. 4%	50
不法投棄の懸念	6. 2%	30
価格の公平性、税金等	6. 2%	30
減量効果	4. 4%	21
レジ袋	3. 3%	16

＜有料化に反対＞

- ・有料化には反対。
- ・税金を払っているのだから有料化にしてもらいたくない。
- ・ごみの有料化は不要。

＜有料化に賛成＞

- ・ごみ減量のために有料化は必要。
- ・有料になればごみを堂々と出すことができる。
- ・今泉クリーンセンターの焼却停止に伴うことなので有料化はやむを得ない。

＜価格等設定方法＞

- ・有料の袋のサイズ（価格）を何種類か作成してほしい。
- ・価格の設定については、負担が大きくなり過ぎないように十分考慮してもらいたい。
- ・全てのごみを有料化せず、資源物以外を有料とすべき。
- ・ごみについて意識を高めるためには市民負担をもう少し増やしてもよいと思う。

＜周知＞

- ・有料化の実施には、有料化の目的やコスト等丁寧な説明が必要。
- ・有料化の対象品目や袋の価格についてきちんと事前に説明をしてもらいたい。
- ・有料化とは具体的にどのようなことなのかを説明してもらいたい。

＜不法投棄の懸念＞

- ・有料化することで不法投棄が増える。
- ・観光客等が道路脇に捨てていくごみの扱いはどうするのか。

＜価格等の公平性＞

- ・一定量までは無料。それ以上の超過分についての有料化は理解できる。
- ・人数が多い家庭は負担が重い。子どもがいる家はオムツ等もあるので配慮が必要。
- ・高い市民税を払っているのに有料化することはおかしい。
- ・ごみ量の多い人と少ない人とでは料金に差をつけてほしい。

＜減量効果＞

- ・個々人のごみの減量・分別の意識は高まる。
- ・どの程度のごみ量が減るのか事前調査が必要。
- ・有料にしなければごみ量の減少は見込めない。

＜レジ袋＞

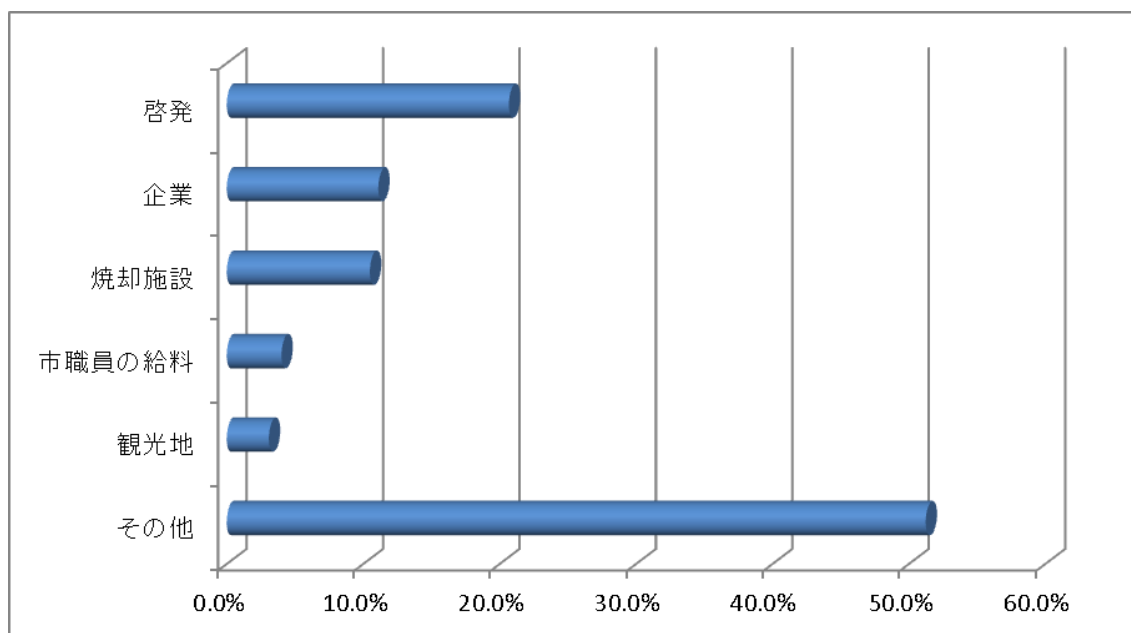
- ・スーパー等のレジ袋がごみ袋として使えなくなるので、かえってごみ量が増える。
- ・スーパーのレジ袋が指定袋となっていた自治体があった。

＜ボランティア清掃＞

- ・有料化になると道路上の落ち葉等の清掃をしなくなる。美観が悪くなる。

《その他》

戸別収集、有料化以外にいただいた主な内容は次のとおりです。



	%	実数
全体	100.0%	326
啓発	20.6%	67
企業	11.0%	36
焼却施設	10.4%	34
市職員の給料	4.0%	13
観光地・世界遺産	3.1%	10
その他	50.9%	166

《主なご意見》

＜啓発＞

- ・ペットボトルのふたを分別したいが、受け入れ先が不明。周知してもらいたい。
- ・容器包装プラスチックの分別についてわかりやすい周知をしてもらいたい。
- ・容器包装プラスチックが資源として有効活用されているのか情報公開が必要。
- ・容器包装プラスチックのリサイクルコスト、資源化量、リサイクル率について周知してもらいたい。
- ・紙類・布類の分別が分かりにくい。布類でも燃やすごみと指摘される。
- ・なぜ、ごみの減量が必要なのか具体的な説明をすべき。
- ・分別方法についてわかりやすい冊子を配布してもらいたい。

＜企業＞

- ・販売業者に過剰包装等の指導をしていくことが必要。
- ・観光地なので事業系ごみの手数料を改定すべき。
- ・レジ袋の有料化をもっと推進すべき。

＜焼却施設＞

- ・環境に配慮した新しい焼却施設を建設すべき。
- ・バイオマス資源化施設について再考してほしい。
- ・今泉クリーンセンターを改修し、焼却を継続してもらいたい。
- ・新しい焼却施設のための有料化なら納得できる。
- ・焼却施設が1か所になるということに無理がある。

＜市職員の給料等＞

- ・有料化を実施する前に市職員の給与・人員削減をすべきである。
- ・市の財政状況がよくわからない。有効に活用されていないのではないか。

＜観光地・観光客＞

- ・観光客によるごみ対策を強化することが必要。
- ・観光客のポイ捨てを何とかできないか。
- ・世界遺産登録を目指すのであれば、観光客による持ち込まれるごみの対策を併せてすべきではないか。

＜その他＞

- ・容器包装プラスチック以外のプラスチックも回収し、資源化すべき。
- ・燃やすごみの減量には生ごみの堆肥化等減量が必要。
- ・生ごみ処理機の普及をもっとすれば、ごみは減量する。
- ・生ごみ処理機を利用するようになって、燃やすごみが減量した。
- ・落ち葉等を清掃し、美観に協力しているのだから5袋までという制限を設けることなく、受入体制を整えるべき。
- ・高齢者でも分かりやすいシンプルな分別にしてもらいたい。

- ・容器包装プラスチックの収集回数を増やしてもらいたい。
- ・月に1度の燃えないごみの収集回数を増やしてもらいたい。
- ・事業者のごみ対策が必要。
- ・自宅で事業をしている人のごみの出し方が不透明。
- ・戸別収集・有料化を実施するのであれば、ごみ箱購入の補助を検討してほしい。
- ・収集員の方に感謝している。
- ・収集員に分別を直接確認して出せるようになった。
- ・収集員のマナー向上が必要。
- ・海外の先行事例をもっと研究する必要がある。
- ・不法投棄の対応・対策をもっと検討してもらいたい。

多くの方から、ご意見をいただきました。戸別収集モデル事業アンケート調査にご協力いただきありがとうございます。